



令和6年度磯焼け対策全国協議会

0テレ
NIPPON TV

『海の森を守ろう!日本列島ブルーカーボンプロジェクト』の取り組み

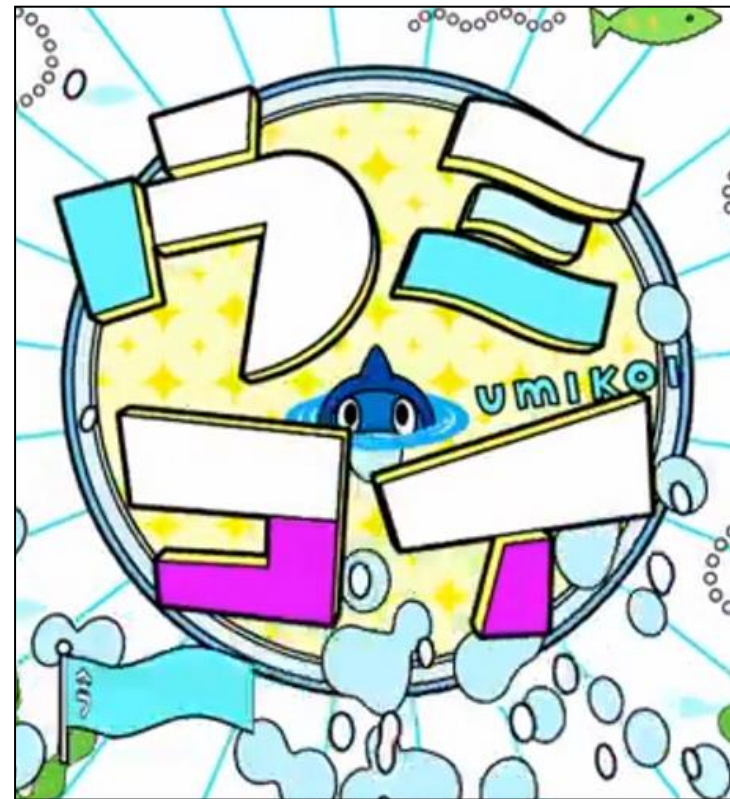


日本テレビ放送網サステナビリティ事務局 内藤庸介
令和7年1月24日（金）



プロジェクトの成り立ち

2023年4月 日本テレビ開局70年企画としてスタートした『海の森を守ろう！日本列島ブルーカーボンプロジェクト』は、「日本全国での藻場の再生(造成)を通じ、番組を通して広くブルーカーボンを啓蒙、全国規模で地球環境保全を推進していく」という**“番組連動型事業企画”**としてスタートしました。



※現在は、サステナビリティ事務局が所管となり、営業局/コンテンツ制作局と3局主幹のプロジェクトとして、「藻場再生(造成)活動」と「広報番組ウミコイ」2つの事業を推進しています。



プロジェクトの目標

日本テレビHD「サステナビリティポリシー」重要課題の2つ

■地球環境への貢献 ■未来を豊かにする情報発信

を積極的に推進していく事。





フェーズ1(2023年4月～)

【学術監修契約】

- 海辺つくり研究会 理事 木村尚氏
- 同志社大学ハリス理化学研究所 助教 桝太一氏

【ジャパンプルーエコノミー推進研究会に参加・登壇】



【日本テレビHDでの“自社サステナ活動”としてのブルーカーボン活動を実施】

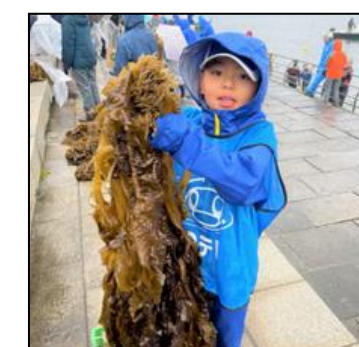
- 「東京湾UMIプロジェクト」花枝採取、種の選別、種植え、苗の移植



- 「全国アマモサミット」への参加（福岡）、「国際アマモ・ブルーカーボンワークショップ」への参加



- 「夢ワカメワークショップ」への参加





フェーズ2(2023年10月～)

【ブルーカーボンを推進する広報番組「ウミコイー今 海に出来ること」番組編成】

- 継続的に情報発信が可能な“レギュラーミニ番組の編成”
- パートナー4 社(日本製鉄/エネオス/TOYOTA/Earth hacks)合同提供という新たな試み
- クオリティ & エンタメ & 学術の最適バランスを叶える制作体制 (鉄腕DASHチーム)
- 日テレHD グループのサステナポリシーの積極発信/TCFD & TNFD への貢献
- 番組制作で生じる二酸化炭素の排出量を測定と削減率の可視化 (地上波レギュラー初)



【ブルーカーボンに関わる行政・自治体・企業との連携】

- 国土交通省/環境省/水産庁/農林水産省
- 三浦半島の5市町(横須賀/逗子/鎌倉/三浦/葉山)
- 専門知識を持った企業(日本製鉄/東洋建設/イノカ/ウミトロン)
- 系列局(札幌テレビ/宮城テレビ/中京テレビ/福岡放送)



【三浦半島の5市町 (横須賀/逗子/鎌倉/三浦/葉山) との連携】



【Z世代による社会課題解決型ワークショップ『デカボチャレンジ』参加】



【藻場作成事業をサポートする一般社団法人『UMISUKE』を設立】





フェーズ3(2024年4月～)

【三浦半島 4 市 1 町での取り組み開始！】

	取り組み内容	詳 細
横須賀市	藻場の再生	相模湾（長井）におけるカジメ場の造成
	海洋環境問題の啓発	市民によるアマモの植え付けや観察、セミナーの開催など
鎌倉市	海洋環境問題の啓発	公立小中学生を対象とした海の環境に関するPBL（課題解決型学習）
逗子市	藻場の再生	藻場を増やす事業者の取組に対する補助
三浦市	藻場の再生	城ヶ島におけるアマモ場の造成 諸磯におけるカジメ場の造成
葉山町	海洋環境問題の啓発	・ブルーカーボンの啓発イベントの開催 ・ブルーカーボン教材(アマモブック) の作成

